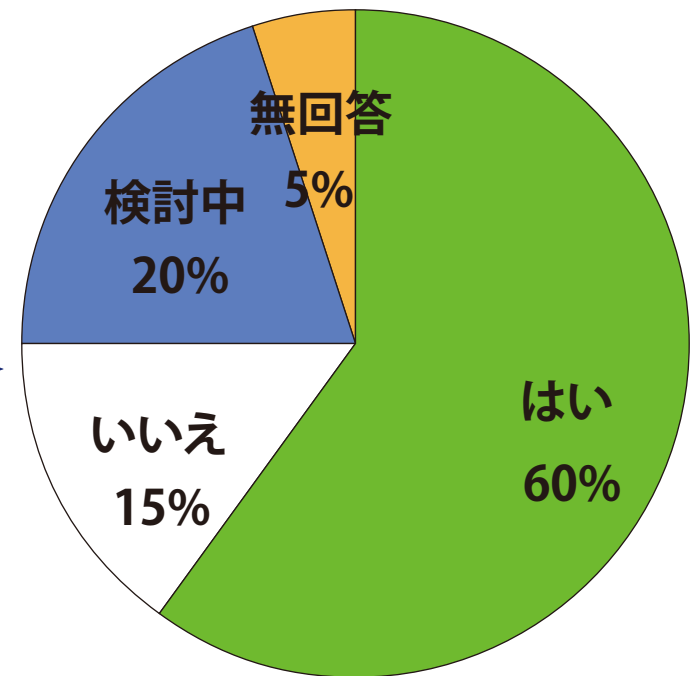


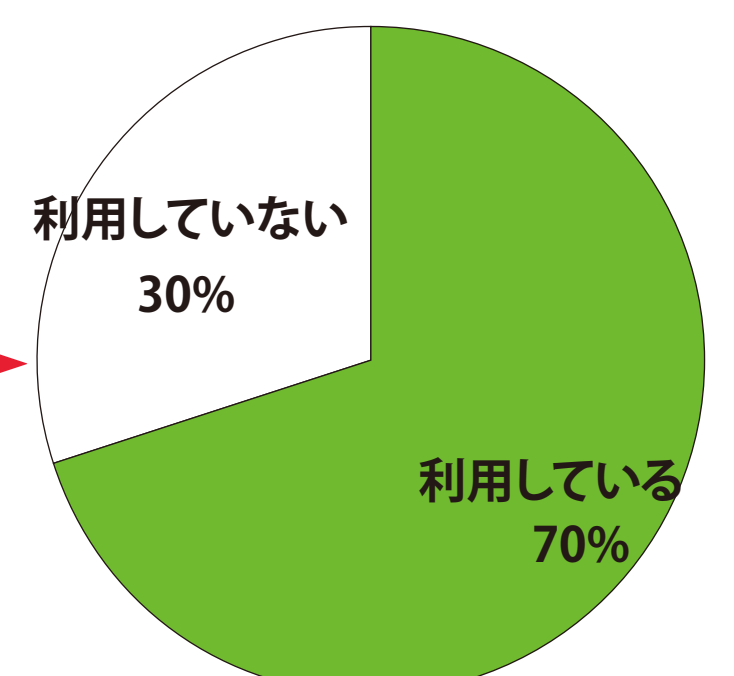
健康な農作物は、イシグロの土壌分析・病害虫診断から!

ハウス・資材・農薬のトータルカンパニーだから出来る、総合提案が可能です

分析結果をもとに
適切・適量な施肥を
していますか?



適切な防除のために
病害虫診断・各種検定を
利用していますか?



JA



生産者



ガーデンセンター



ISHIGURO 診断・分析室



■土壌診断■

簡易分析や精密分析(微量元素を含む)を行い、
その結果に基づいて施肥設計をします!



■病害虫診断■

専門スタッフが、診断し
原因病害虫を判定します!

■各種検定■

線虫(センチュウ)検査や
トマト黄化葉巻検定など、
各種検定を行っています!

病害虫診断結果

報告日 2008/7/16
診断方式 検鏡

【営業所】 ××営業部 ××営業課 【担当者】 △△ △△

1. 診断物の情報

栽培者名 ○○ ○○様
作物名 トマト
品種 ○○○
依頼日 2008/7/16

症状
葉に褐色輪紋状の病斑を形成。病斑部には灰色のカビが認められる。



2. 診断結果

区分 病害
病害虫名・菌名 **灰色かび病**
(*Botrytis cinerea*)



対策のご提案
発病部は伝染源になるので除去する。Getter水剤1,000~1,500倍(収穫前日まで/5回)、ポリオキシンAL水剤2,500~5,000倍(収穫前日まで/3回)、カンタスドライフロアブル1,000~1,500倍(収穫前日まで/3回)、ペルコート水和剤3,000~6,000倍(収穫前日まで/3回)等でローテーション防除する。発病部の除去は必ず晴天時に行い、切り口からの病気の感染を防ぐこと。灰色かび病は湿度が高いと発病しやすいので、換気等で湿度を下げる努力を行うと、発病が少なくなる。

イシグロ 株式会社 分析診断チーム 441-3427 愛知県田原市加治町諸田52
診断室情報や防除チラシなど掲載中! <http://www.ishiguro.co.jp>

環境対策も含めた
トータルな視点から
対応・予防策を
ご提案します!!



東京大学植物医科学研究所の、
【植物病院ネットワーク構想】
に参画し、共同研究を行っています。

東京大学
植物医科学研究所

